

3PL事業(国内)

お客様のサプライチェーンのさまざまなステージにおいて、包括的なアウトソーシングサービスと、それを支えるDX・LT・現場力により、サービス水準と物流効率の向上を可能にします。3PLの先駆者ならではの豊富なノウハウとコンサルティング力、各種インフラを駆使し、幅広い業種・業界のお客様へ最適な物流ソリューションを提供するとともに、次世代物流技術の実装や事業領域の拡張に挑み続け、常に進化の歩みをリードしています。

主なサービス内容

● 調達物流

仕入れ品の引き取りから検収・保管・供給まで、一括で対応します。ベンダー在庫管理方式(VMI)や部品の組立・塗装、生産ライン向けの配膳など、高付加価値サービスを提供しています。

● 販売物流

拠点配置、在庫水準の見直しなど、サプライチェーンの設計時から包括的に支援します。最新技術を駆使した高品質・高効率な物流設計、運営を行い、お客様の受注・販売拡大を支えています。

2023年度の実績

売上収益: **4,275億円** 調整後営業利益: **199.7億円**

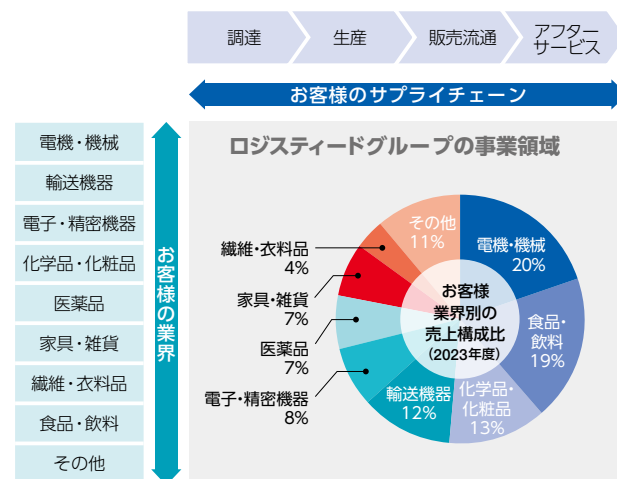
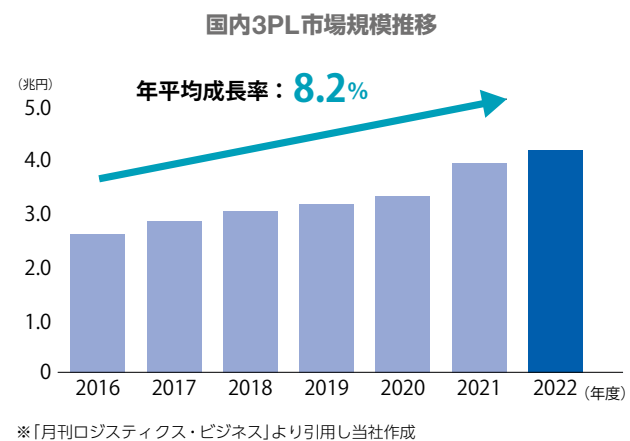
● 生産物流

資材・製品の管理・包装・発送など、製造工程におけるさまざまな物流業務を請け負います。包装のプロによる、製品特性・物流条件に応じた最適な包装ソリューションも提供しています。

● ソリューション

情報通信機器向けに物流とCE*を融合したサービスや、危険物・化学品向けの共同物流サービスなど、付加価値の高いソリューションを多数提供しています。

* CE: Customer Engineerの略。情報通信機器の設定・動作確認などの作業を行う



担当役員メッセージ



副社長執行役員
(CJBO 兼 CMO)
ロジスティードジャパン
カンパニー社長
協創PJ長

西川 和宏

私は、CJBOとして、国内の3PLトップランナーとしてのポジションを堅持しつつ、DX/ロボティクスに加えて、VAS等の付加価値サービスをお客様に提供することで、国内事業のさらなる成長を実現していきます。また、CMOとしては、CIBOと密に連携して、世界各地で当社グループが、提供しているソリューションをグローバルに相互展開し、「One LOGISTEED」としてのシナジーを創出していきます。

3PL事業(海外)

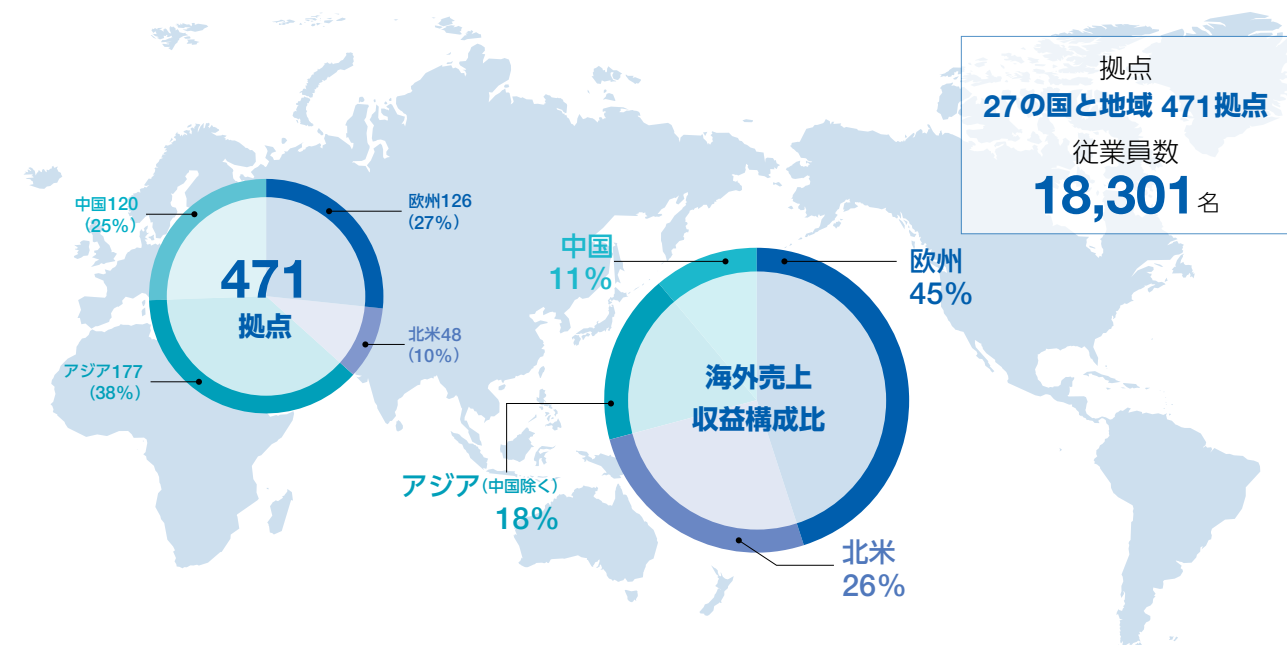
1976年のシンガポール進出以降、海外における事業拡大を続けており、2024年3月末時点で世界27の国と地域(日本を除く)に、471拠点の海外ネットワークを構築しています。

「グローバル3PLリーディングカンパニー」をめざす方針のもと、多様なサービスメニューでお客様のサプライチェーン戦略をサポートしていきます。

2023年度の実績

売上収益: **3,222億円** 調整後営業利益: **146.3億円**

海外地域別売上収益構成比・拠点数(2023年度)



主なトピックス

- 2023年8月: オランダのVan den Bos & van Daalen Materieel B.V. (以下、BosDaalen) を子会社化
- 2024年1月: マレーシアセランゴール州にLOGISTEED Solutions Asia-Pacific Sdn. Bhd.が営業開始
- 2024年2月: Flyjac Logisticsがインドマハラシュトラ州に「ムンバイ物流センター」を開業



BosDaalen 本社・倉庫



Flyjac Logistics ムンバイ物流センター

担当役員メッセージ



副社長執行役員
(CIBO)
ロジスティード
インターナショナル
カンパニー社長

クリストファー・ローガン

2024年4月、副社長執行役員(CIBO)兼ロジスティードインターナショナルカンパニー社長に就任しました。この職責において、私はアジア、欧州、中東、アフリカ、米州における3PL事業とフォワーディング事業の戦略的成長を推進します。海外事業における顧客重視、現場力、継続的な実行力といった豊富なレガシーを活用し、当社グループは、「One LOGISTEED」としてグローバルレベルで一丸となって取り組んでいきます。

フォワーディング事業

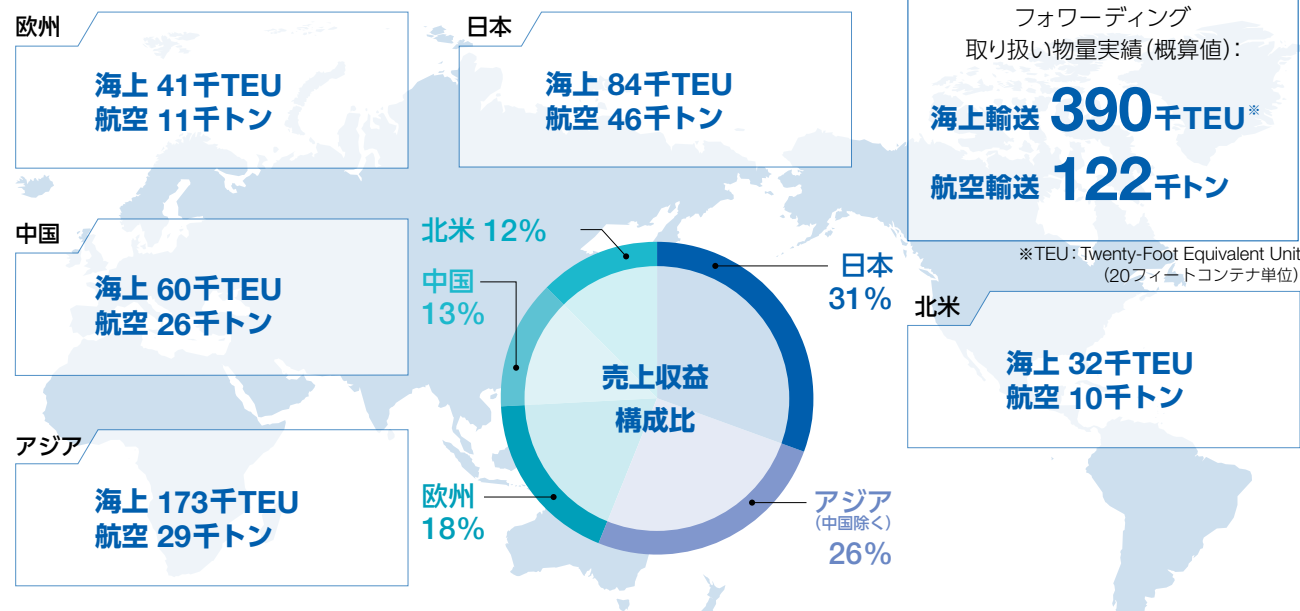
ロジスティードグループのグローバルネットワークを駆使し、船舶・航空機・トラック・鉄道など、さまざまな手段をシームレスにつなぎ合わせ、お客様に最適な輸送サービスを提供しています。フォワーディングと3PL・重量機工を融合した一貫物流サービスから、貿易事務代行、貿易協定に関するコンサルティングなどの専門性の高い業務まで、お客様の幅広い国際輸送ニーズにお応えしています。

2023年度の実績

売上収益(概算値):

1,128億円

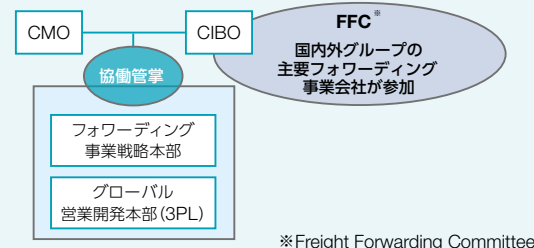
地域別売上収益構成比・取り扱い物量(2023年度)



主なトピックス

One LOGISTEEDとしての体制強化

フォワーディング事業単体だけの活動を越えて、顧客、地域、事業を跨ぎ、3PL事業も含めたグローバルでの営業組織連携を強化していきます。また、購買組織の連携強化を図り、購買力向上を図ります。エリアおよびルートなどに応じてフレキシブルに対応窓口を選定し、情報発信機能も強化していきます。



担当役員メッセージ



副社長執行役員 (CIBO)
ロジスティード
インターナショナル
カンパニー社長

クリストファー・
ローガン

国際情勢の変化によりお客様のサプライチェーンが多様化する中、グローバル市場にて柔軟な対応が求められると考えています。当社は主要フォワーディング事業会社で組織するFFCを立ち上げました(上記図参照)。各社の連携を強化し、あらゆるグローバル輸送ニーズにお応えしていきます。



業務執行役員
フォワーディング事業戦略
本部長
ロジスティードエクスプレス(株)
代表取締役社長

黒梅 裕一

重量機工事業

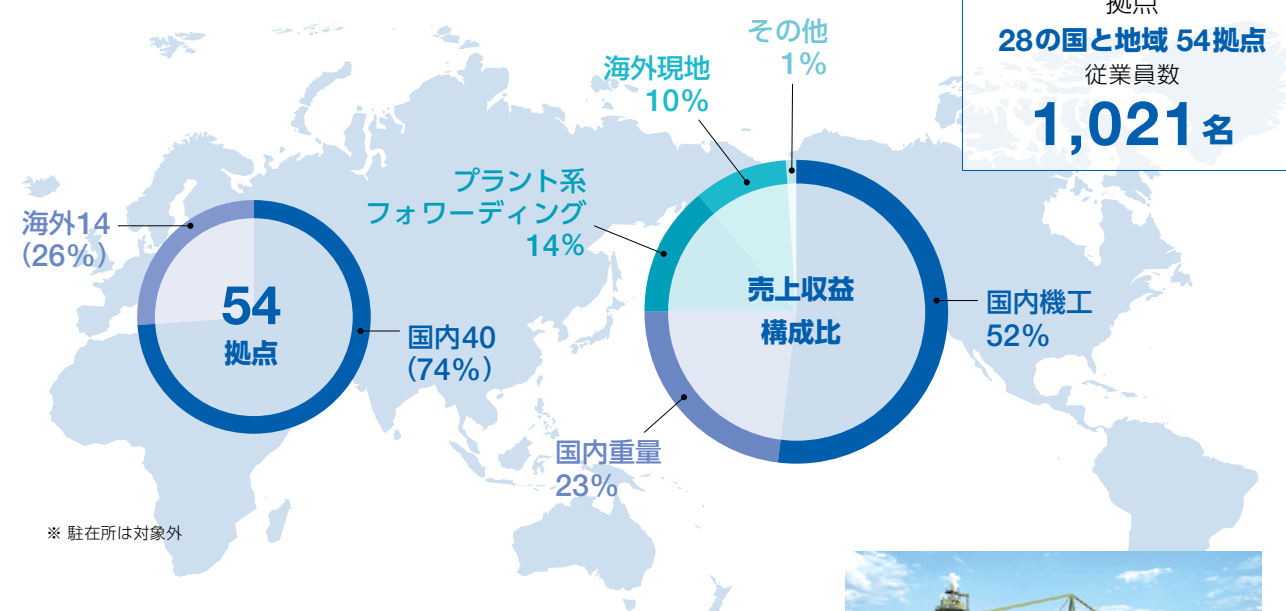
1950年の創業以来、電力プラント、産業機械、鉄道車両をはじめとする重量品から、繊細な取り扱いを必要とする精密機械、医療機器等まで、国内外を問わず出荷から輸送・据付までの一貫物流サービスを提供することで、社会や産業の基盤を支えるとともに、輸送技術の研鑽に努めてきました。お客様の多様なニーズにお応えするため、これまで蓄積した経験とノウハウを活かしたトータルロジスティクスソリューションを提供し、社会の発展に貢献していきます。

2023年度の実績

売上収益(概算値):

359億円

売上収益構成比・拠点数(2023年度)



主なトピックス

- 半導体新工場向け設備一貫輸送および据付作業の実施(設備全般および半導体製造装置の一時保管、現地輸送、搬入・据付)
- (株)宇徳との自走式多軸トレーラ運用における共同運営の推進
- 自航式バージによる国内港湾向け荷役設備輸送作業の実施
- 大型物流センター向け自動搬送装置の搬入・据付作業の実施
- 国内および海外(米国・オーストラリア・フィリピン・中東 ほか)向け電力プラント(火力、地熱、風力)・送変電設備一貫輸送の実施(継続中)
- アジア・中南米向け鉄道車両輸送の実施(継続中)



国内港湾向け荷役設備の自航式バージによる輸送



アジア向け鉄道車両輸送

担当役員メッセージ



営業開発本部
副本部長
フォワーディング
事業戦略本部
副本部長

林 大介

2024年度の新体制下で、海外事業においては、引き続き3PL事業およびフォワーディング事業との融合を図り、付加価値の高いサービスを提供することでグローバルシェアの拡大を進めています。国内事業においては、(株)宇徳と自走式多軸トレーラの共同運営に関する業務提携を締結し、脱炭素・社会インフラ等に関わる課題解決に貢献していきます。さまざまな貨物を安全・確実にお届けするための作業体制の構築とエンジニアリング力の強化を継続し、お客様の事業拡大のサポートと社会への貢献に努めていきます。